

小出まちなかエリアにぎわいづくり計画（概要版）

1. まちの魅力・課題 と まちづくりの方向性

■小出まちなかの魅力と課題

まちなかの良いところ（代表的な意見）



- 良い所・魅力（こと・人物など地図上に記載できないもの）**
- 雪 ● 良寛 ● 路地 ● 飲食店 ● 治安がよい
 - 貞心尼 ● きれい ● 商店街 ● 桜 ● 安心できる

●：好きなところ、お薦めの店、居心地よい場所（複数意見のあったもの）
 ●：昔あった魅力あるお店（複数意見のあったもの）

快適さと印象	得点 [※]
全体的な魅力が感じられますか	1.0
安全性はありますか（歩きやすさ、視認性）	2.1
清潔さや維持管理は適切に保たれていますか	1.9
快適に休める場所がありますか	1.3

アクセスと接続	得点 [※]
駅や国道からも簡単に辿り着けますか	1.8
駅や国道から歩いて来やすいですか	1.4
車で来やすいですか（道路・駐車場など）	1.4
目的の店・施設に迷わず辿りつけますか	2.0

現在の小出の好きなところ

- 自然と四季豊かなところがよい。
- 魚野川の堤防を歩きながら見る夕日。
- 保育園の散歩や小学生の下校の時間がとてもにぎやかで、ほほえましくて好きです。
- 商店街のにおいが良い。
- 安心して歩ける。
- 夜、駅から歩いてきても明るくて良い。
- 実際に良いお店がある。
- しねり弁天や小出まつりなど、伝統・歴史ある行事が続いている。

かつての小出の好きなところ

- 小出町役場を中心に学校・銀行・郵便局・商店街（特に飲食店）と生活に必要な施設が徒歩圏内にあり、便利な町だったところ。
- 一日中楽しく遊べる場所があった。
- 子どもが遊べる店（おもちゃ屋、ゲームセンター、映画館、ボウリングセンター）があった。
- 商店街ごとの小さなお祭りやイベントがあった。

※A～Dの4段階評価をA:3点、B:2点、C:1点、D:0点で配分した平均点

■まちづくりの方向性

まちづくりの方向性

- 「おいしい・楽しい」を核とした賑わいを創出する
- そのために小出まちなかの、賑わい・憩い・学び・遊びに関する魅力を高める。また、出店者を応援できる仕組みも検討する。



ヒト・モノ・コト

- 学生との連携や情報発信、イベントを実施
 - eスポーツや健康をテーマとしたまちづくり
- 学生と連携 イベント
 情報発信 eスポーツ
 今あるものを活用 健康
 (スマホ・SNS)

空間・施設

- 空き店舗やアーケードの活用
 - いこいの場、集まる場や駐車場を整備し緑化に努める
- 空き店舗の活用 いこいの場 集まる場
 アーケード 雁木通り 駐車場
 小出郷図書館 花緑

まちの理想の姿

快適さと印象

緑・自然があふれ来訪者も住民も楽しく健康なまち



利用と活動

昼も夜もぶらっと立ち寄れる賑わいあるまち



アクセスと接続

車がなくても暮らせる、人と車が共存できるまち



社交性

老若男女が集い、話題が絶えないまち



2. まちなかでの取り組みイメージ

■小出まちなかエリア 短期・中期・長期の取り組み

今後のまちなかのにぎわいづくりに向け、皆さんの協議内容をふまえて以下のようなステップでゴールを目指していきます。

短期的な取り組み

- 只見線利用者をまちへ誘う
- ・掲示板、伝言板。
- ・駅に商店街の魅力を書いたボードを置く。
- ・SNS発信仕組み作り紹介できる！



中期的な取り組み

- ・SNS 小出の好きなところを写真UP。
- ・スマートフォンの活用、QRコード、10月スタート！



長期的な取り組み



【まちなかの利用イメージ】



駅前でのまちなか情報発信
(テーブル型ホワイトボード)



さらにくつろげるベンチ



レンタサイクルの設置



アーケードの公園化



大学生などとのコラボ



アーケードでのプロジェクションマッピング



ポケットパーク花壇の植栽



ウォーキング等の距離表示



歩行者天国の実施



ハロウィンなど季節のイベント



空き店舗活用



コワーキング・勉強コーナー

3. 小出郷図書館の利活用計画

■小出郷図書館 利活用（案）

- ・第4回WSの投票ゲームで得票の多かったものと、魚沼市として入れたい機能「コワーキングスペース」を配置しました。
- ・第4回WSで得票の多かったものと「コワーキングスペース」は、それぞれの広さを考慮しながら下図のようにあてはめていくと、1～2階で納まります。

・3～4階については、その他の様々なアイデアの中から、今後、需要の高さ、担い手・人材の有無などもふまえて、導入するものを選定していきます。

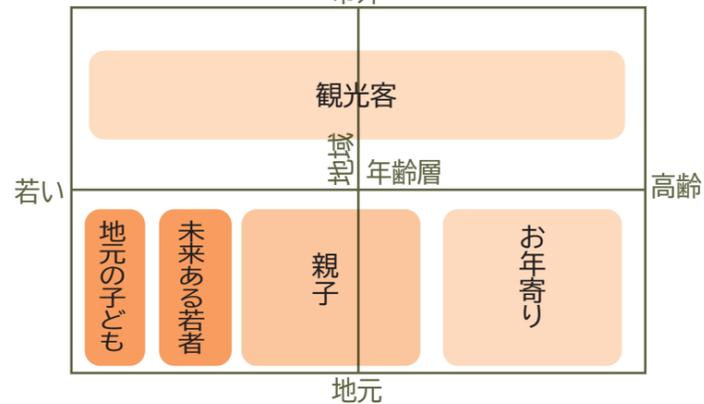
施設の役割と対象者

施設の役割

- 継続して人が集まる施設
- 毎週末にイベントする施設 / 商店街を補完する施設 / 眠らない施設 / 観光客向け施設
- 集客・にぎわい・おいしい
- いろんな世代の人が集う場所

主な対象者

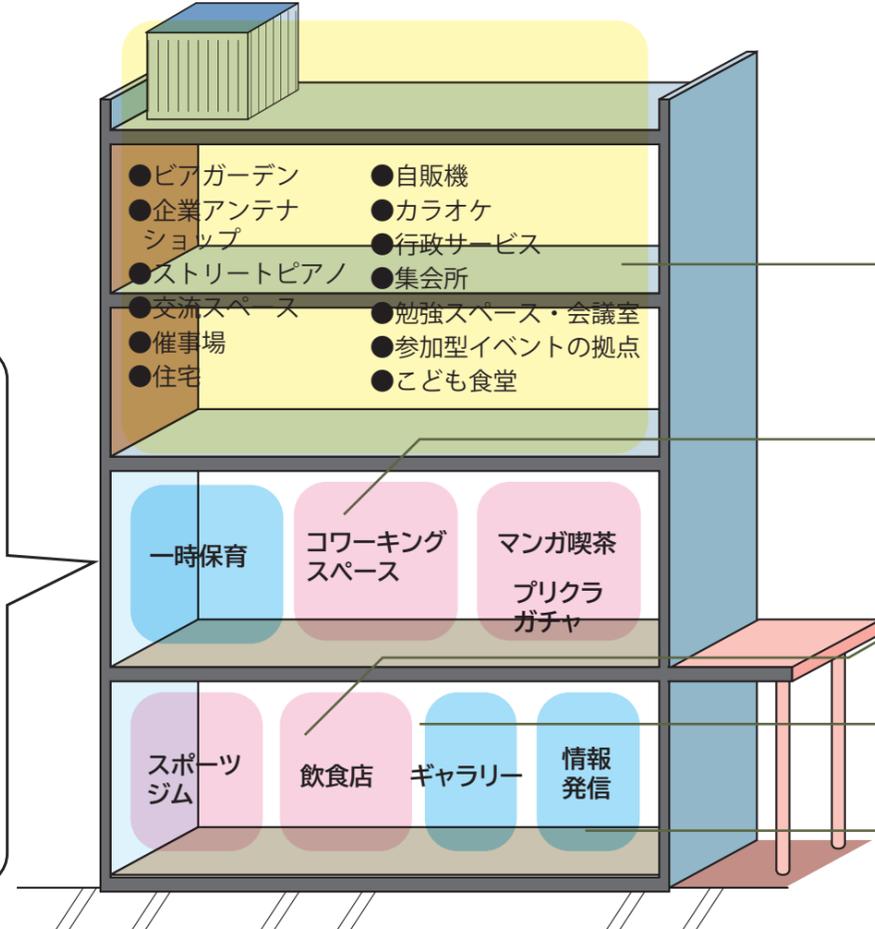
- 地元の若者を中心に、観光客や老若男女も



ワークショップで得票の多かった利活用案

展示・情報発信	8票
飲食	7票
スポーツジム	6票
マンガ喫茶	4票
ゲームセンター・プリクラ・ガチャ	3票
一時保育	3票
ビアガーデン	2票
リラクゼーション空間	2票

各フロアの利用想定



※内装については、運営事業者を選定した後、事業者との協議により、運営しやすいように設計・整備します。

運営体制

WSの意見をふまえると以下のような体制が考えられます。

施設全体を総括して運営する団体

運営に関わってもらいたい人（第4回WS意見）

ビアガーデン ・市内の小売店
・NPO法人

遊び場・一時保育

・市内の保育事業者、新規に運営できる団体

スポーツジム

・スポーツジムが運営できる団体

飲食店・カフェ

・レトロ実行委員会
・保護ネコ・犬のボランティア団体（猫カフェ）
・市内の中高生による名物パフェ考案

情報発信

・観光協会
・まちなかガイド（ボランティア）
・歴史等に造詣の深い団体や個人

■小出郷図書館 リニューアルまでのステップ



整備前にニーズや運営方法などを検証する社会実験を検討

- スポーツジム
- インフォメーション
- 子どもの遊び場
- カフェ
- 誰でも来られるフリースペース

整備後はみんなで利用し応援していく!!

- 【利用する】 ジムや飲食店などを定期的に利用する。
- 【イベント等を企画する】 ラーメン、映画上映、良寛・貞心尼等に関連したイベント企画。
- 【PRする】 口コミやSNSで周りの人に宣伝する。
- 【運営支援】 カフェメニューの考案、フードコートへの出店